

はじめに

統計データを探すには

求める統計データを探すには、どんな統計調査が実施されているか その統計調査の結果が公表されている刊行物（統計資料）は何か を調べる必要があります。統計資料のタイトルがわかれば、OPACで学内のどの図書館にあるかを調べます。また書籍に限らず、Web上やデータベースから入手できるデータ もあります。

国内統計

国内における統計調査には、国、地方公共団体等が行う公的なものと、民間団体等が行うものがあります。公的な統計調査は、総務省により、体系的にかつ重複することなく実施されるよう調整されています。総務省は統計法に基づき、指定統計の指定及び調査要項の承認、承認統計調査の承認、届出統計調査の届出の受理等を行っています。

(総務省統計局ホームページ<http://www.stat.go.jp/>)

統計データが載っている本（統計資料）を探す

統計資料のタイトルを知るために使います。内容がテーマ別になっているものなら、知りたい分野に関する統計資料にどんなものがあるか、一度に知ることができます。

[附图：参考1F：分類DT] に配架されている資料

- 『統計情報インデックス / 総務省統計局編. 日本統計協会, 年刊』
各府省、政府関係機関および民間機関が作成している統計資料(約1,100冊)についての情報を掲載。統計資料のタイトル、収録されている統計表の内容、編集機関別書名索引など収録。キーワード索引あり。
- 『統計調査総覧 / 総務省統計局統計基準部編. 全国統計協会連合会, 年刊』
「国(府省等)編」、「地方公共団体(都道府県・市)編」、政府等によりどのような統計調査が実施されているかを掲載。統計調査を主要分野別に15種類に分類し、各調査の実施機関、目的、調査の構成、集計・公表等の情報を収録。
- 『統計ガイドブック：社会・経済 / 木下滋ほか編. 第2版. 大月書店, 1998』
統計資料を体系的に捉えるという視点から書かれたガイドブック。テーマごとに、その分野の統計の「体系的な説明」「データ案内と主要統計一覧」「研究と話題」で構成されている。
- 『日本統計索引 / 日本統計索引編集委員会, 河島研究事務所編. 日外アソシエーツ, 1975』
1975年刊行。少し前の統計資料を遡って探すのに役立つ。約1万語のキーワードから統計資料を探すことができる。平易・具体的な日常語をキーワードとしているのが特徴。公的および民間の主要な二次統計資料が収録対象。

[学部図書館] にある資料

- 『データ&Data：ビジネスデータ検索事典 / 日本能率協会総合研究所マーケティングデータバンク編. 日本能率協会, 2003』 [経済学部調査資料室]
- 『ビジネス調査資料総覧 / 日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンク編. 日本能率協会総合研究所, 年刊』 [経済図：参考図書]
- 『統計・調査資料ガイド / 龍谷大学社会科学研究所編. 文真堂, 1999』 [経済図：開架]
- 『民間統計ガイド. 全国統計協会連合会, 1997』 [経済学部調査資料室] (最新2001年版は学内所蔵なし)

その他

- 統計書誌情報データベース (STATIONS) <http://rcisss.ier.hit-u.ac.jp/>
一橋大学経済研究所附属社会科学統計情報研究センターが提供。『統計情報インデックス』(上述)の公開を目的の一つとして作成されており、『統計調査総覧』(上述)の全文検索ができる。(データは2002年時点のもの)
- Guide to Official Statistics in Japan 2001. <http://www.stat.go.jp/english/index/official/>
総務省統計局が外国ユーザ向けに作成した、同名のガイドブックのオンライン版。(学内には本の所蔵なし)

基本的な統計資料（二次統計と呼ばれるもの） -

統計資料には、調査の結果から得られるオリジナルなデータを掲載したもの（一次統計）と、一次統計のデータを集めて、テーマ別に要約・編集したり、一定期間のデータの遷移を掲載したもの（二次統計）があります。二次統計を使えば、基本的な統計データを簡単に知ることができます。また二次統計には、元となった一次統計についての情報が記載されているので、更に詳細なデータを得たい場合は、一次統計に当たることができます。

[附図：参考1F：分類DT] に配架されている二次統計資料の中から、国内の総合的な統計資料を紹介します。

- 『日本統計年鑑 / 総務省統計局・統計研修所編. 日本統計協会, 年刊』
- 『日本の統計 / 総務省統計局編. [公文書版], 年刊』
- 『日本国勢図会：日本がわかるデータブック. 矢野恒太記念会, 年刊』
- 『日本長期統計総覧 全5巻 / 総務省統計局監修. 日本統計協会, 1987』
- 『完結昭和国勢総覧 4冊. 経済新報社, 1991』
- 『朝日新聞ジャパン・アルマナック：英和对訳・データ年鑑. 朝日新聞社, 年刊』

など

Web で調べられる統計データ -

- 統計データ・ポータルサイト <http://portal.stat.go.jp/>

総務省統計局による政府統計の総合窓口サイト。各府省が実施している統計調査をフリーキーワードから検索したり、50音別統計名や50音別キーワードや実施機関名から検索できる。

- 電子政府の総合窓口 - 白書等 http://www.e-gov.go.jp/link/white_papers.html

各府省の白書・年次報告などの情報へリンクしている。

- 日本統計年鑑オンライン版 <http://www.stat.go.jp/data/nenkan/>

基本的な統計資料で紹介した『日本統計年鑑』のオンライン版。エクセルで統計データをダウンロードできる。刊行物には掲載されていないが、統計局ホームページにのみ掲載する統計表もある。

- 日本の統計オンライン版 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/>

基本的な統計資料で紹介した『日本の統計』のオンライン版。

- eReportSite（無償公開ビジネスレポート検索） <http://www.e-report.info/>

日本能率協会総合研究所マーケティング・データ・バンクによるサイト。マーケットリサーチ会社やシンクタンク、行政機関などがホームページ上に掲載している調査、研究レポートで、無償で公開しているものへのリンク集。キーワード検索やカテゴリ別検索、レポートタイプ別、各調査研究機関名による検索ができる。

- インターネット提供の民間統計集 <http://www.nafsa.or.jp/home/index08.htm>

（財）全国統計協会連合会のホームページ。同協会出版図書『民間統計ガイド - 2001年版 - 』から抜粋し、『民間統計ガイド1997』は[経済学部調査資料室]にあり。

学内で利用できる統計関連データベース -

附図HP > 学内サービス > データベース から利用 <http://ddb.libnet.kulib.kyoto-u.ac.jp/gakunaidb.html>

- 日本国勢図会 2000-2001
- International Statistical Yearbook 2000
- LexisNexis Academic（5つのカテゴリ中の“Reference”で 国別情報、世界年鑑などを見ることができる）

附図HP > 学内サービス > 電子ジャーナル/e-books から利用 <http://ddb.libnet.kulib.kyoto-u.ac.jp/gakunaiej.html>

- SourceOECD/Statistics

OECDの24種類のデータベースにオンラインでアクセスし、オリジナルの表やグラフを作成できる。表はエクセルなどの形式でダウンロードできる。（IEA Statistics は契約外のため利用できない）